

PTA 通信2

令和5年7月20日

令和5年度 PTA 役員代表 周布京子

平素より、PTA活動にご理解・ご協力いただきまして、ありがとうございます。

先日の7月18日(火)に東田小PTA主催で5・6年生に向けて、環境活動家の谷口たかひささんを講師にお招きして「地球を守ろう」というテーマから気候変動問題と自己肯定感についてのお話をさせていただきました。

45分のお話のあとに、子どもたちからの質疑応答の時間がありました。質問がひっきりなしに続くのでびっくりしました。お話を聞いて、講師のかたに聞きたいこと、話したいことがたくさん出てきたのだと思います。自分の思ったことを素直に言葉にできる子どもたちの姿は、生き生きとしていて素敵でした。

今回の「地球を守ろう」では、次のような内容のお話がありました。

- ニュースでは伝えられていない、世界で起こっている気候変動について
- 自分とは無関係だと思っていた問題が、すべて自分が何を選ぶかにつながっていること
- 気候問題に残された希望は、まだみんなが知っていないということ＝みんなが知れば必ずかわる
- 研究者により提示された気候問題の解決策
『自分と他のいのちに、あとほんのちょっとやさしくなる。』 ことであること
- 海外と日本の教育のちがい 日本では「義務はおしえるのに、権利はおしえない」
- 正義の反対にあるのは、もうひとつの正義
- 「わたしはわたし」「ありのままの自分でいい」「生きているだけで100点満点」
- 人がうごくのは、「正しい」からじゃなくて「楽しい」から

※今回の PTA 主催講座に関する事、または東田小 PTA 活動についてご意見やご提案、ご質問がありましたら、学校経由でお伝えしていただくと助かります。

今後ともよろしく願いいたします。